

新型コロナウイルス感染症対策と 暮らしを守る対策

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、市民の生命と健康、生活、事業や雇用を守り、新しい成長とつなげていくために、感染症対策と社会経済活動の両立を図ります。

市民の命を守る感染症対策

新型コロナウイルス感染症予防対策費

2,194,621千円

主な取組

▶ 濃厚接触者等に対するPCR検査	655,600千円
▶ 高齢者・保育施設等従事者へのPCR検査の実施	247,500千円
▶ 自宅療養者等への医師派遣	27,460千円
▶ 自宅療養者等への外来診療体制の確保	7,200千円
▶ 自宅療養者に対する配食サービス等	223,567千円
▶ 自宅療養者に対する健康観察	59,860千円

新型コロナウイルスワクチン接種事業

1,399,680千円

- ▶ 60歳以上の人と基礎疾患等をもつ人への4回目の接種を行うとともに、引き続き3回目の接種を行います。

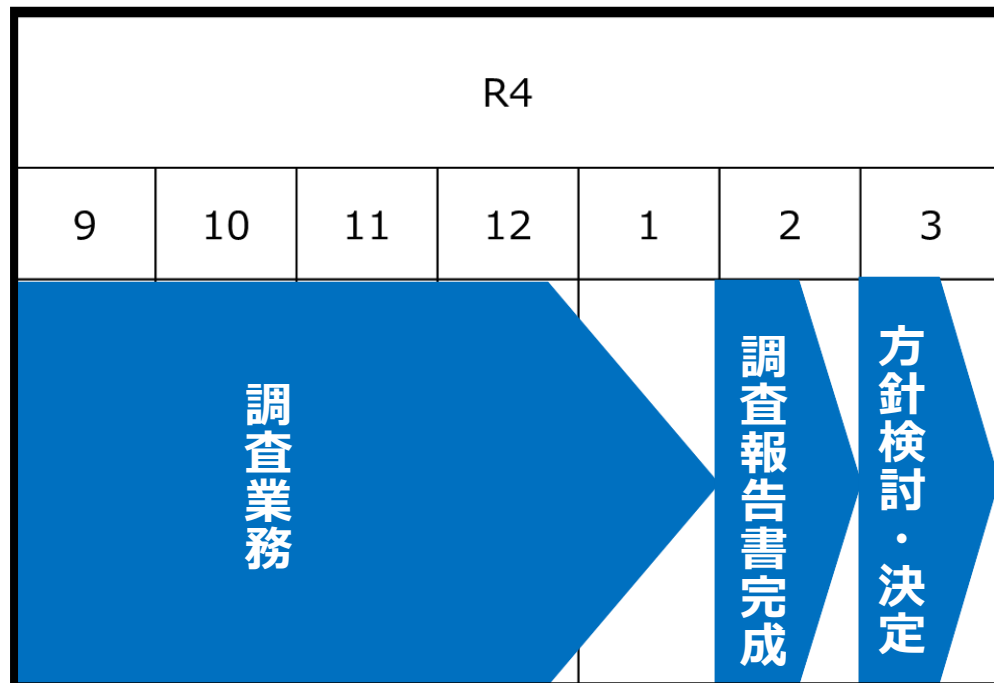
保健所機能の強化に向けて

新 保健所機能等検討調査事業

21,384千円

- ▶ 感染症の流行により、大きな課題となっている保健所機能等の充実強化のため、施設・機能の両面から必要な調査検討を行います。

今後のスケジュール



コロナ禍における子育て世帯への支援

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業

571,274千円

- ▶ コロナ禍において、食材等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、子ども**1人あたり5万円**の給付金を支給します。

低所得のひとり親世帯

対象者	支給時期
4月分の児童扶養手当受給者（申請不要）	6月末頃
直近で収入が減少し、児童扶養手当受給者と同水準となった方等（申請必要）	8月から随時

その他低所得者の子育て世帯

対象者	支給時期
4月分の児童手当または特別児童扶養手当の受給者のうち、令和4年度分の住民税非課税の方（申請不要）	7月中
上記のほか、対象児童（※）の父母等で令和4年度分の住民税非課税の方（申請必要）	8月から随時
対象児童（※）を養育する父母等であって、直近で収入が減少し、令和4年度分の住民税非課税と同水準となった方（申請必要）	

（※） 18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童（障害児の場合は20歳未満）

コロナ禍における子どもの貧困への対応

子どもの貧困対策推進事業

3,706千円

- ▶ 子どもたちが生まれ育った環境に左右されず、貧困が世代を超えて連鎖することのないように、子どもたちの育ちや家庭の状況に応じた支援を行います。

○ 子ども食堂事業費補助金

3,384千円

子どもたちに食事や交流の場の提供を行う市民団体等に対して、運営や施設整備にかかる経費の支援等を行います。

● 拡	運営費補助	食糧費や光熱水費の高騰に伴い、運営費を増額します。
● 新	施設整備補助	施設の更新に対して新たに支援を行います。
● 新	普及促進	団体の増加に向けて、子ども食堂の普及に対して新たに支援を行います。



コロナ禍における生活者支援

生活困窮者自立支援事業

66,372千円

- ▶ 生活自立支援センターで行う自立相談や家計改善をはじめ、関係機関と連携し、相談者に寄り添った切れ目のない支援を実施します。

支援の種類	主な内容
● 自立相談支援事業	自立した生活ができるよう、状況に応じた 伴走型の支援
● 家計改善支援事業	家計の見直し、借入金の債務整理などの 家計管理をサポート
就労準備支援事業	長期離職者やひきこもりの人の 就労をサポート
一時生活支援事業	住居を失った人への住まいと食事等の提供

- 支援員の数を **11人** から **14人** に増員し、よりきめ細やかな支援を実施

新型コロナの影響等で求職活動を行っている人を集中的に支援

新 職業訓練受講促進事業

7,353千円

- ▶ 新型コロナの影響等で求職活動を行っている人に、就職に役立つ職業訓練講座を通常の **1 / 5 の受講料** で提供し、あわせてジョブプラザの就労サポーターによる伴走型の就労支援を行います。

対象講座：パソコン技能、介護、会計、経理、電気技術等、市が指定する講座

受講場所：久留米地域職業訓練センター

ジョブプラザに
受講申込

ジョブプラザで
条件等をヒアリング

就職に役立つ
講座を受講

就労サポーター
から、求人情報を
提供



コロナ禍での事業継続支援

中小企業金融対策事業

6,627,095千円

○ 緊急経営支援資金預託金

5,491,000千円

	新型コロナウイルス感染症特別枠（継続）	経営回復支援特別枠（新設）
利率	0.8%	1.26%
貸付期間	10年以内（据置5年以内）	10年以内（据置3年以内）
融資上限	500万円	500万円
保証料率	0%（市が全額補填）	0%（市が全額補填）
利子補給	事業者の支払利子を市が5年間補助	事業者の支払利子を市が3年間補助
要件	セーフティネット保証4号（売上▲20%）	セーフティネット保証5号（売上▲5%）

安心・安全のまち

保健医療機能・体制の充実とともに、暮らしの中の安全対策や、インフラ施設の適切な維持管理と長寿命化による快適な都市環境の確保に取り組めます。

2050年市域からの二酸化炭素排出実質ゼロに向けて

新 ゼロカーボンシティ久留米形成事業

16,363千円

- ▶ 2050年ゼロカーボンシティ実現を目指し、地域脱炭素化への気運醸成を図るとともに、再生可能エネルギーの率先導入に向けた調査を行います。

○ 公共施設等太陽光発電導入可能性調査等

15,863千円

公共施設等の太陽光発電、蓄電池等の導入可能性調査を実施し、導入に向けた計画を策定します。



Z E B 化関連事業

5,263千円

○ 総合幼児センター Z E B 化改修工事

5,263千円



総合幼児センター

暮らしに欠かせない施設の適切な維持管理

上津クリーンセンター更新事業

45,906千円

▶ 令和10年度の稼働開始に向けて、上津クリーンセンターの再整備を行います。

- 事業者選定アドバイザー委託 16,000千円
- PFI等導入可能性調査業務委託 6,039千円
- 地質調査業務委託 6,080千円

建替えスケジュール（予定）



誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現に向けて

自殺対策事業

7,629千円

- ▶ 自殺を個人の問題としてではなく社会の問題として捉え、様々な機関と連携・協働して、予防対策を実施します。

主な対策事業		
相談事業	こころの健康相談	毎週木曜日、保健所にて精神科医による健康相談を実施
	こころの相談カフェ	悩みを抱え込む前に身近な場所で臨床心理士等に相談できるよう、NPO法人に相談事業を委託し実施
啓発事業	子ども・若者対策	子ども達が必要な時に周囲にSOSを出せるように、研修会等で啓発を行う
	拡 啓発活動の充実	セルフケア講座の実施や地元FMラジオによる啓発番組を放送

健康で生きがいもてるまちづくり

健康増進（健康診査）事業

425,395千円

- ▶ 各種がん検診や生活習慣病予防健診などを実施し、疾病の早期発見や市民の健康保持・向上に努めます。

予防接種の実施（コロナワクチン以外）

1,266,143千円

- ▶ インフルエンザ、4種混合など、予防接種を実施し、感染症予防や重症化防止に努めます。

【HPVワクチン（子宮頸がん予防）の接種】

対象者：小学6年生～25歳の女性

R4年度より個別接種勧奨の再開と、接種機会を逃した方への情報提供・接種を進めます。

特定感染症予防対策事業

37,340千円

【風しん抗体検査の期間延長】

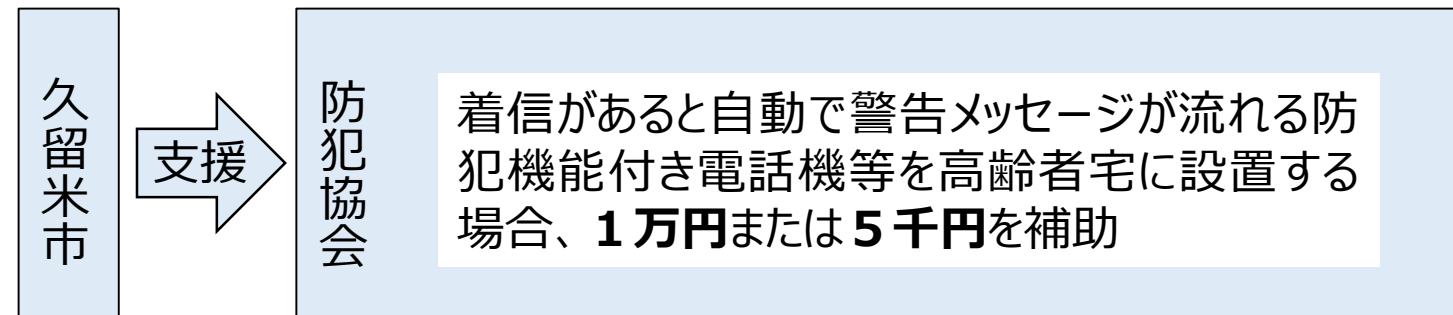
令和元年度より抗体保有率の低い40代から50代の男性に無料の抗体検査、予防接種を実施しています（R6年度まで）。対象者には、抗体検査クーポンをお送りします。

犯罪被害から市民を守る取組み

●新 二セ電話詐欺被害防止支援事業

2,000千円

- ▶ 市内で高齢者が狙われる二セ電話詐欺被害が発生しています。被害の未然防止に効果がある機器の設置を補助する防犯協会を支援します。



校区青パト活動支援事業 17,312千円

- ▶ 校区コミュニティ組織等が行う青パトによる防犯パトロール活動を支援します。



犬・猫の殺処分ゼロを目指して

譲渡犬猫

飼い主のいない猫の不妊去勢手術等支援

4,070千円

- ▶ 保護した犬・猫を新しい飼い主に譲渡する際に、不妊去勢手術や適切な健康管理を行います。また、繁殖抑制のために、飼い主のいない猫の不妊去勢手術の費用の一部を助成します。

新 譲渡犬猫の不妊去勢手術

1,376千円

拡 飼い主のいない猫の不妊去勢手術

2,070千円

犬猫の保護数と殺処分数の推移

	H26		R1	R2
保護数	661	➡	287	267
殺処分数	461		40	20



安全で快適な公園整備

公園長寿命化事業

62,388千円

▶ 公園施設の計画的な補修・更新を行い、安全で快適な公園を維持します。

○ 水沼の里2000年記念の森園路改修 23,100千円

○ 中央公園遊具更新等 15,400千円

● 遊具の健全度調査 8,100千円

遊具等の構造や劣化状況を確認するため、専門技術による調査を実施し、遊具の健全度を判定します。

○ 老朽遊具撤去 3,000千円



快適な都市生活を支えるまちづくり

環状道路整備事業

892,714千円

- ▶ 市街地の交通渋滞の緩和や、移動の安全性・利便性の向上のために、環状道路の整備に取り組みます。

○中環状道路整備事業 489,208千円

- 合川町津福今町線【令和4年度末開通予定】
- 東町太郎原町線



○内環状道路整備事業 403,506千円

- 東櫛原町本町線